

令和3年9月13日(月)

月見団子



～本日の給食～
ごはん・お月見汁
里芋の煮物・鮭の塩焼き



ひよこぐみ



団子を作る時に、保育者が白玉粉を子ども達に見せると、「何これ？」と言うように興味津々に見ていました。

保育者が「触ってみる？」と言って、子ども達の前に白玉粉を置くと、恐る恐る手を入れて触っていましたよ。

保育者が団子を丸めて、子ども達に渡すと、初めての感触で不思議そうに団子を見たり、楽しそうにこねたりしていましたよ！

白玉を茹でる所を見に行くと、ジーッと透明なお鍋を見ていました！

ひよこ組は白玉の代わりに軟飯で作ったきなこおにぎりを食べましたが、上手に手掴みで口に入れ、美味しそうにニコニコと笑っていましたよ！

佐藤



りすぐみ



「お団子作ろう！」という保育者の言葉を聞き、「だんご？」「たべたい！」と喜んでいた子ども達。白玉粉と水を混ぜたものを渡すと、粘土遊びのように手の平でコロコロと丸めたり、叩いて薄く伸ばしたりしながらそれぞれ独創的な団子を作っていましたよ。その後は園庭に出て、団子を茹でました。ガラスの鍋を使っていたので、水が沸騰し泡が出てくる様子や団子が水面に上がってくる様子を見ることができ、皆がじーっと興味深そうにその様子を眺めていました。

出来上がった団子は、きなこ・あんこ・みたらしの3種から好きな物を選んでかけ、食べました！食べる事が大好きなりす組の子ども達からは「おかわり！」という声がたくさん聞こえてきましたよ。
中西



うさぎぐみ



まずお月見についてのお話を真剣に聞いていた子ども達。まん丸お月様の絵を見て「お団子と一緒に」「お団子作りたい！」と大興奮！上手に両手でコロコロとお団子を丸めていましたよ。

その後は茹でるところを見に園庭へ！お鍋がぐつぐつしてきて、みんなで両手を前に出して「パワー！」と力を送ると..白玉が浮いてきて「すごーい！」「お風呂みたい」と喜んでいました。出来上がった白玉を「きな粉がいい！」「みたらしおかわり～」「あんこください」と色々な味で楽しみ、口いっぱい頬張るうさぎ組でした。永岡



ももぐみ

お月見会後に団子作りをしていきました。手の平を使って、自分たちで上手に丸めることが出来て、「見て見て～」と嬉しそうに保育者に見せていました。

丸めた後は湯がくところを見にいき、「もう出来た？」と待ちながら、「上がってきた」とだんだんと団子が浮いてくる様子を見て驚き、喜んで声を出して見ていました。

出来上がった団子を好きな味を選んで食べ「美味しかった」「もっと食べたい」とおかわりした後も言っていました。

足立



ねんしょうぐみ

初めにお月見会の話の話を聞きました。話を聞き終わると早速お団子作りに挑戦！白玉粉に水を注ぎ、粉と混ぜる様子や触感等に気付き、手の平で上手に丸める際に「粘土みたいだね」「お月さまみたいな綺麗な丸が出来た！」「早く食べたい～」「美味くな～れ～」など自分で丸めた団子がどうやって出来上がるのかを待ちわびていました。

次に白玉団子を茹でる様子を見に行きました。お湯がぶくぶくと沸騰して白玉団子が浮き始めると、「がんばれ！がんばれ！」と応援したり、「団子のダンスパーティーみたい！」「だんだん浮いてきた！」と言ったりと興味津々に見ていた子ども達。その後、自分達で作った白玉団子を食べました。「美味しい！」「おかわりください！」と笑顔いっぱい食べていた年少組でした！

垣内



ねんちゅうぐみ

最初はお月見会の話の話を聞きました。真剣にお月見についての話を聞き、お団子を食べる理由について保育者に聞かれると、「おつきさまとそっくりやからやろ」と手をあげて答えている子どももいました。

お団子を丸める時にはどのくらいの大きさや固さがちょうど良いのかを考えて作る姿があり、「あかちゃんののどにつまらないおおきさしないよ」とや「みみたぶくらいのかたさになるように」と言ったりなどして意識して作る姿も見られました。

お団子を食べた後には、「じょうずにできた！」や「もう少し食べたい」などお月見を楽しんでいる子どもたちでした。

本山



ねんちようぐみ

お月見会ではススキを飾る理由や、月の神様などお月見についての話を興味を持って聞いていました。お月見会を終えると、皆で白玉を作りました。捏ねる前の粉を見ると「石みたい！」と言ったり、保育者が捏ねていくと「美味しい匂いがしてきた！」と匂いの変化にも気付く姿がありました。その後は、自分たちで形を整えながら綺麗に丸めることができると、白玉を茹でてもらいました。食べる前にはお友だちと協力してエプロンを脱ぐ姿も見られました。白玉が茹で上がると自分たちで味付けを選び、たくさん食べていました。

安岡

